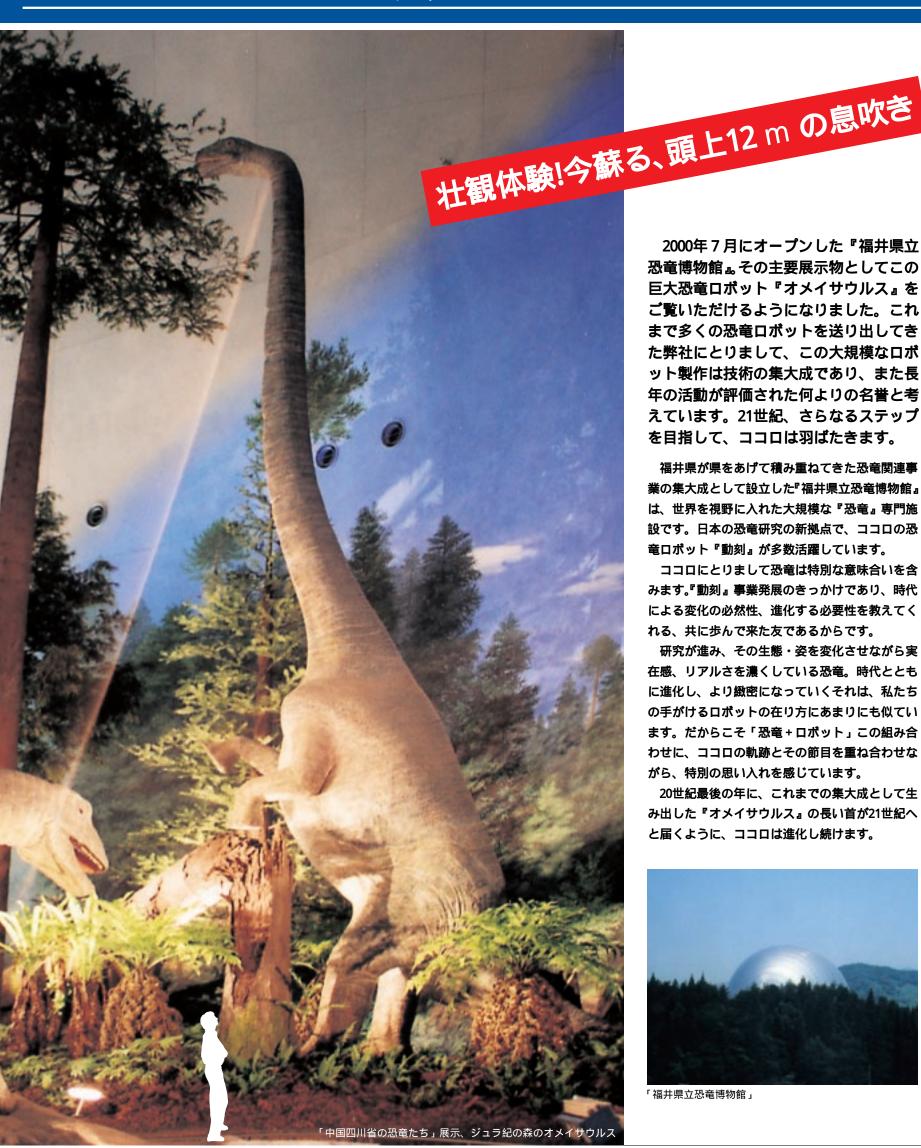
KOKORO NEWS JULIANO ST 2001.1



2000年7月にオープンした『福井県立 恐竜博物館』その主要展示物としてこの 巨大恐竜ロボット『オメイサウルス』を ご覧いただけるようになりました。これ まで多くの恐竜ロボットを送り出してき た弊社にとりまして、この大規模なロボ ット製作は技術の集大成であり、また長 年の活動が評価された何よりの名誉と考 えています。21世紀、さらなるステップ を目指して、ココロは羽ばたきます。

福井県が県をあげて積み重ねてきた恐竜関連事 業の集大成として設立した『福井県立恐竜博物館』 は、世界を視野に入れた大規模な『恐竜』専門施 設です。日本の恐竜研究の新拠点で、ココロの恐 竜ロボット『動刻』が多数活躍しています。

ココロにとりまして恐竜は特別な意味合いを含 みます。『動刻』事業発展のきっかけであり、時代 による変化の必然性、進化する必要性を教えてく れる、共に歩んで来た友であるからです。

研究が進み、その生態・姿を変化させながら実 在感、リアルさを濃くしている恐竜。時代ととも に進化し、より緻密になっていくそれは、私たち の手がけるロボットの在り方にあまりにも似てい ます。だからこそ「恐竜+ロボット」この組み合 わせに、ココロの軌跡とその節目を重ね合わせな がら、特別の思い入れを感じています。

20世紀最後の年に、これまでの集大成として生 み出した『オメイサウルス』の長い首が21世紀へ と届くように、ココロは進化し続けます。



「福井県立恐竜博物館」

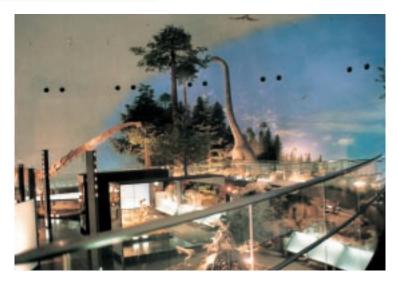
学術に裏付けされた「本物」の自信 リアルとダイナミックが融合した巨大空間の誕生

福井県立恐竜博物館

権威ある『恐竜博物館』で活躍中の恐竜ロボットたち。 ココロの動刻は、来館者に驚きと感動を与えることのできる、学術的価値のある 展示手法のひとつとしての地位を確立しています。

恐竜そして地球の生物史を振り返り、そこから 未来へと続く道を考えることをテーマにした『福 井県立恐竜博物館』は、黒川紀章氏デザインによ る銀色に輝く近代的な卵形の館内に、日本随一と もいえる規模で恐竜化石をはじめとする貴重な太 古の標本類を展示しています。

広大な吹き抜け空間になっているメイン展示室『恐竜の世界』では、多種多様なシルエットをうかばせて恐竜の全身骨格が整然と配置される中、その奥に天井高く木々を食むオメイサウルスの細長い首が目につきます。ここはジュラ紀の森、恐竜たちのいきいきとした姿を再現した『中国四川省の恐竜たち』の空間が広がります。



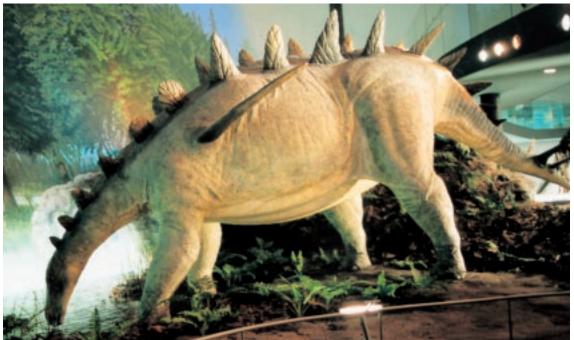
植物などの情景まで緻密に再現された環境ディスプレイの中、集団で襲いかかるガソサウルスの荒々しさ、コブのついた尾でなぎ払うシュノサウルスの力強さ、軽快な小恐竜アギリサウルスなど、ジュラ紀の豊かな生態系を生々しく体感できるよう、その劇的な一瞬を捕らえた躍動的な姿態による、恐竜たちのいきいきとした息遣いの表現に努めました。

リアルであること、それはすな わち本物の説得力です。恐竜ロボ ットの製作には幅広く資料を集め、

濱田隆士館長、東洋一先生をはじめ専門家による 綿密な監修のもと、最新の学説による「見ること のできぬ本物」を追い求めました。化石に基づく 正確な肉体造形、動物的な動きのなめらかさなど 造形物としてのリアルさに加え、高さ12メートル の巨大恐竜という、クオリティの高い要求に答え るべく、ココロのテクノロジーのすべてを注ぎ込 みました。

化石という形でしか実物標本を得られない恐竜などの展示の場合、肉もありまた動いていたその 実像を、少しでもわかりやすく印象深く伝える展 示手法としてロボットによる生態復元が力を発揮 します。

聳え立つ巨体を見上げ、肉薄する唸り声に振り向く…。この『中国四川省の恐竜たち』の空間に立ち、ぜひ恐竜たちの息吹きを体感していただきたいと思います。



トウジャンゴサウルス











さらに詳しい情報はこちらへどうぞ 福井県立恐竜博物館ホームページ

http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/

夢 を 現 実 に! アトラクションの主役たち

サンリオピューロランド / サンリオキャラクターボートライド

ディープなキャラクターファンにも支持される ファンタスティックワールドを! 夢の世界を満喫できる完成度の高いアトラクション。

東京都多摩市にある『サンリオピューロランド』は、ハローキティをはじめとするサンリオキャラクターによる屋内型テーマパークです。『サンリオキャラクターボートライド』はオープン10周年を記念するニューアトラクションとして一昨年11月より運営されています。

ゲスト(観客)は水を 流れるボートに乗りなが らキャラクターたちの住 むファンタスティックワ ールドを巡り、ラストで は華やかなお城での舞踏 会で特別に着飾ったキャ ラクターたちに迎えられ ます。サンリオの「顔」 が勢ぞろいするこのアト ラクションは、キャラク ターたちのエンターテイ メントによりゲストをも てなすという、サンリオ ピューロランドの理念が 集約されています。

ゲストの期待を裏切らない、その上でキャラクターイメージを広げる新たな世界観の構築に、ココロはキャラクターの立体表現という形でお手伝いしました。ファンタスティックワールドの主役たち、その製作には非常にデリケートな作業が要求されました。

デザインに忠実な造形やイメージを損なわない 演出、これがキャラクター造形のセオリーです。 少しでもデザインが損なわれるとそれは「偽物」 であり、本来のイメージでない演出はファンを幻滅させてしまいます。特に2次元でのイメージが 先行する知名度・認知度の高いキャラクターの3

> 次元表現や、動作などの演 出をつけることは、キャラ クターの世界観をさらに広 げるクリエイティブな作業 ながら、ファンたちの期待 を裏切らない慎重さが必要 とされました。

に至るディスカッションを重ね、材質の選択、造 形手法、衣装に至るまで納得のいく繊細な立体表 現の要求に応えるべく努めました。



きらびやかなキティキャッスル



マイメロディの部屋



ポムポムプリンのプリン工場

ハーモニーランド (大分)

サンリオキャラクターが勢ぞろいして、ここでしか見ることのできない豪華なシーンが展開する『サンリオキャラクターボートライド』は、サンリオビギナーにも楽しめるパノラマアトラクションとして、姉妹施設である大分の『ハーモニーランド』にも2000年3月にオープンしています。



ハーモニーランド「サンリオキャラクターボートライド」

さらに詳しい情報はこちらへどうぞ サンリオホームページ

http://www.sanrio.co.jp/

おさるのもんきちフロート プロペラ自転車に乗るポチャッコ

世界の企画展を日本へココロの輸入企画展好評スタートです

大人気レンタル中 数学をテーマに遊んで学ぶ インタラクティブ企画展 『挑戦!頭脳パズルボックス』展 ouestacon

数学という抽象的な印象のテーマをわかりやすい実験に置き換えて、遊びながら理解を促そうというこの企画展は、すべての展示が直接触れて遊ぶことのできるインタラクティブ展示になっています。Questacon(クエスタコン)の愛称で親しまれている、オーストラリア国立科学技術センターが『MATH AMAZING』という名称で企画した巡回移動展、その日本展開が『パズルボックス』展です。オーストラリア大使館の後援を受け、昨年夏より巡回を開始しました。

算数・数学というと、数字ばかりが並ぶ方程式などの難しいイメージが思い浮かびます。しかしこの『パズルボックス』展では、不思議な問いかけにのぞむパズルのような内容を、パソコンソフトを応用したタッチパネル式の展示や、プロックを積み上げたり、ボールを投げたりといった体を使う作業を多く取り入れた展示として仕立てた、参加性重視の構成が特徴です。展示物そのものは

理屈抜きに遊び感覚でとりかかれるので、数学教育のレベルに関係なくご利用頂ける内容になっています。

日本展開は昨年夏、福岡市立少年科学文化会館での好評開催をスタートとして始められました。会場は低年齢の観客が多い中、数学という言葉を知らないながら夢中で遊ぶ子供の姿が目をひきました。理解を押しつけるのではなく、遊びながら学ぶきっかけとなる展示物としての意義をあらためて感じる光景でした。

ココロの展開する『パスルボックス』展は、国内のニーズを反映させ使い勝手の良いアレンジを施しました。基本プランは25の展示物、約300㎡の中・小規模スペース対応を基本とし、小スペースはもちろんオプションを加えての大規模開催も可能です。

すべての展示物は自立型の化粧筐体に収まって いるので簡単な組み立てでセッティングできます。 ココロは『動刻』を主軸にした企画展の海外展開を通して、イギリスの大英自然史博物館をはじめ、世界の著名な博物館や権威ある団体とのネットワークを広げてきました。相互交流の一環として、海外のユニークな企画展を日本へ紹介し、好評をいただいています。

また楽しいイラストを多くとりいれたグラフィック解説パネルも付属しています。遊び方や解説についてあらためてキャプションをご用意いただく必要がなく、展示スペースの内装負担も少ないので、準備に関するわずらわしさを大幅に軽減することができました。数学が専門の方でなくとも展示の案内や対応ができるよう、会場アテンダントのためのティーチングテキストもご用意しています。

展示物は各々1つの遊びとして完結しています。 数学の企画展という枠組みを外して単品で使うこともできるので、様々なカテゴリーの空間で観客が楽しめるハンズオン展示品としてお使いいただけます。例えばショールームなどで商品のシステムを説明する補助展示、成果により景品のでるチャレンジイベントの道具としてなど、幅広い展開を考えています。

お問い合わせ/動刻営業課 042 530 3939

















複合メディアで復活するリアルな恐竜世界 WALKING WITH DINOSAURS B B C

『驚異の恐竜王国フホ日記』 ステファン・コール著 アミューズブックス 1428円(税抜)



『驚異の恐竜王国』展、好評レンタル中!

昨年1月にテレビ朝日開局40周年記念番組として放映された素晴らしい恐竜番組をご存知でしょうか。最新のCG技術と卓越したセンスで恐竜時代を完全映像化した『驚異の恐竜王国』(原題:WALKING WITH DINOSAURS)は、BBC(英国放送協会)と日・米・仏のパートナーが制作費12億円を投じて生み出した恐竜の一大映像叙事詩です。イギリスでは視聴シェアー30%を記録し、続編『バラッド・オブ・ビッグアル(仮称)』(英2001/12)『ウォーキング・ウィズ・ビースト(仮称)』(英2001年秋)の放映も予定されるほどの大ヒットをとばしました。

Pictures©BBC Worldwide Ltd.1999

日本のテレビ放映では編集されたダイジェスト版でしたが、すべての内容は各30分、全6巻のビデオで販売されています。この作品のプロモーション・イベントにココロも協力しています。映像の中で登場する白亜紀前期の小型種のアロサウルス、通称『ドワーフ・アロ』を最新のエアサーボシステムによる恐竜ロボットで製作しました。姿・形から動作まで CG 映像のアロサウルスそっくりに造られたロボットはリアルな CG 映像から飛び出してきたようで、効果的なプロモーションとなりました。

『驚異の恐竜王国』展は複数のメディアが融合し、

一介のプロモーションイベントに留まらず展開範 囲を広げています。そのいくつかをご紹介します。 まずはその臨場感あふれる映像と、画面から飛

び出した恐竜ロボットによる迫力の『大恐竜展』 リアルな映像による恐竜の世界観とストーリー性、 ロボットによる立体物としての存在感や迫力が融 合し、バーチャルジュラ紀、バーチャル白亜紀の 世界を満喫できる体感型恐竜展です。

また、リアル CG の舞台裏、デジタル技術の最前線で魅せる『メイキング・オブ・恐竜王国』では、『驚異の恐竜王国』の CG 映像ができ上がるまでの制作工程や技術、最新恐竜ロボットのメイキン



『驚異の恐竜王国』全6巻 各2900円(税抜)

発売元:アミューズピクチャーズ株式会社 販売元:アミューズソフト販売株式会社 商品お問い合わせ:03 3498 7772

お問い合わせ/動刻営業課 042 530 3939

『驚異の恐竜王国』は今年1月にもテレビ朝日に て再放送され、また CS のヒストリーチャンネル では1月より、デジタル BS の BS 朝日(チャンネ

ル5)では秋よりシリーズで放送予定です。ぜひ

らなるメディアへ展開中です。

ご覧下さい。

海外での活動

伝説のモンスターを題材にした斬新な科学展

Myths & Monsters

『神話とモンスター』展

海外レンタルツアー好評

その奇妙な姿形から非科学的存在とされてきた モンスターそして伝説など、例えば『ドラゴン』 のように洋の東西を問わず既知の存在である生物 などは、果たして何の根拠もないただの空想の産 物なのでしょうか?これまで科学系の博物館では タブー視されていた「神秘」がテーマの『神話と モンスター展』は、教育性と娯楽性を兼ね備えた 異色の企画展として欧州を中心に好評展開中です。

不思議で神秘的な生物にまつわる話は世界各地 で数多く語り継がれています。そしていつの時代 も人々の興味をひき、人気のあるテーマといえま

す。英国の大英自然史博物館は保有する様々な標 本及びレプリカを主体にこの奇抜な企画を構成し、 メイン展示物であるモンスターの復元模型は共同 製作であるココロが「神話」に登場する生物を伝 承されているイメージに基づいてリアルに再現し ました。

モンスターの標本?レプリカ?リアルな復元模 型?モンスターなどいないはずなのに?

長い歴史を誇る大英自然史博物館には、古くか らモンスターの証拠と伝えられた標本が数多く保 管されています。科学・研究が進み、これらが実 際は何であるのか科学的検証が進められていくな か、浮き彫りにされるのは科学、研究の歴史、そ して人間のイマジネーションです。「存在しないは ずのモンスターはどのように生まれるのか?」こ れが本展の学術テーマなのです。

このように奇抜な企画展が学術企画展として成 立するのは大英自然史博物館というバックボーン あってのことに他なりません。世界有数の所蔵品 を持ちながら、型通りの企画を繰り返すのではな く、斬新で新たな分野の開発を試みている意欲的 な企画展を、ココロはこれからもサポートし日本 へ紹介したいと思います。

現在、欧州で展開中の『神話とモンスター展』 パッケージは、欧州文化で親しみのあるモンスタ ーを中心に構成しています。日本向けにアレンジ

イエティ ユニコーン ドラゴン サイクロプス エイリアン

した『神話とモンスター展』パッケージも企画中 です。

お問い合わせ/動刻営業課 042 530 3939

Myths and Monsters Exhibition 『神話とモンスター』展 開催実績

	会 期	会場
1	1998年4月5日~1998年9月13日 Natural History Museum London	ロンドン (イギリス)
2	1998年11月20日~1999年3月14日 Museon	ハーグ (オランダ)
3	1999年 4 月20日 ~ 1999年 9 月 5 日 Yorkshire Museum	ヨーク (イギリス)
4	1999年10月1日~2000年1月9日	ストックホルム (スウェーデン)
5	2000年 2 月 5 日 ~ 2000年 6 月11日 Hancock Museum	ニューキャッスル (イギリス)
6	2000年7月1日~2000年9月30日 Museums of Natural History	オスロ (ノルウェイ)



日本の伝統芸とハイテクの華麗な融合 The SHISHI-MAI **獅子舞ロボット**

アメリカ、Walt Disney Worldで一昨年10月 より2001年1月まで開催された博覧会『エプコットセンターミレニアムセレブレーション Millennium Celebration at Epcot』の中に、オーラン ド三越が提供する JAPAN PAVILION がありま す。『KARAKURI Magical Toys of Japan』をテーマに掲げたこのパビリオンでは、伝統のからく り人形を主体に日本の遊び心の昨日・今日・未来 を世界の人々へ紹介しています。



博覧会会場「エプコットセンター」

未来の遊びを演出する tomorrow zone では、 モダンにデザインされた獅子舞の軽快な舞いをご 覧頂けます。舞いが終わると、なんと機械的な音 を響かせて獅子の幕が開き、SF 風なコスチュームに身を包んだ女性演者が登場!流暢な英語で観 客にあいさつする演者マリナさんは、観客に手前 にあるコントローラーで獅子を動かしてみません かと声をかけます。

このマリナ演じる獅子舞ロボットは未来のカラクリとして誕生しました。株式会社電通とのディスカッションを重ね、数ある日本の伝統芸の中から、明るく軽快で晴れのイメージである獅子舞を題材に選びました。コンセプトである遊び心、そして未来のエッセンスを加えるべく、獅子舞を最先端のカラクリ技術であるロボットで表現すること、ロボットであっても演者が獅子の面をかぶって踊る形態を保つこと、そして舞い終わって出て来る演者は女性にすることなどを盛りこみ、獅子舞からかわいい女性が現れる驚き、それらすべてがロボットである驚きを狙っています。

また手前にあるコントローラーのジョイステック操作で観客が獅子を舞わせることができるインタラクティブ仕様も、遊びの演出になっています。



-有田焼からくり人形「椿説・黒髪山の大蛇退治」



ジョイスティックで獅子舞を操作する子供たち

✓日本の伝統芸を現在のカラクリ技術であるロボットにより新生させる試みは、アミューズメントロボットのひとつの方向性としてココロでも長年手がけてきたことです。この JAPAN PAVILIONの中の today zone では有田焼からくり人形『椿説・黒髪山の大蛇退治』も目をひきます。熟練した職人の手作りによる有田焼製の人形と、それを

動かすメカトロニクスの 融合で魅せる華麗なステ ージは、1996年『世界・ 炎の博覧会』で初展示さ れたシステムをココロが フレッシュリメイクした ものです。

海外の方にはあまりな じみのない日本の文化で ある獅子舞と繊細な有田 焼シアターは、エスニッ ク興味もあいまって記念 写真を撮る方が後を絶え ませんでした。



お問い合わせ/動刻営業課 042 530 3939

アミューズメントフロアーのニューフェイス サンリオキャラクターマシンがあなたのお店のパワーに!



オペレーション用機器

光と音のカプセルベンダー ハローキティのわくわくカプセル

スタンドタイプの斬新なデザインのカプセルベンダーです。キティのフェースと、光と音によるアイキャッチ効果は120%。中味商品はコレクション必至のハローキティグッズです。続々と展開されるコレクションシリーズで継続効果もおまかせ下さい。

新登場のキャンディプライズマシン ハローキティのキャンディキャッスル

ココロより新登場!クレーンですくってお菓子をゲット!人気抜群のハローキティのキャンディプライズマシンです。クリアードームの中はお菓子のお城でかわいさ抜群。コンパクトながら2人まで同時プレイ可能なので、お子様から大人まで楽しめる簡単・楽しいキャンディマシンです。

お問い合わせ/SR 営業課 042 530 3910







高級指向の乗用マシン

ハローキティのユニコーン空をかけめぐる

人気抜群のハローキティと一緒に空のお散歩! パールホワイトに輝くユニコーンをイメージした コイン式乗用マシンです。ファンタスティックな カラーリングは高級感抜群。若い女性層にも大人気です。 爽やかな香り効果で爽快気分を演出します。



商業施設の子供関連売り場や内外プレイランド向けの、キッズのための「自販機ロボット」新登場です。売り場什器にあわせ高さを押さえた設計なので子供に圧迫感を感じさせず、動きと音の演出により場の楽しさ演出に貢献します。取り扱える商品のバラエティさも魅力のひとつ。ペットボトル、ブリックパックなど多様な容器に対応しているので子供の健康を考えた商品ラインナップを構成できます。

かわいいキャラクター「BuBuChaCha」タイプ、ノンキャラクターの「イエローバス」タイプからスペースコンセプトにあわせてお選びいただけます。 お問い合わせ / NB 営業課 042 530 3920







株式会社] | http://www.kokoro-dreams.co.jp/

〒205 8556 東京都羽村市神明台4丁目9番1号 TEL 042 530 3911代 FAX 042 530 5310